

福岡女子大学 特別講演会

サグラダ・ファミリアに込めた ガウディの意図

講師

外尾悦郎

(サグラダ・ファミリア主任彫刻家)

ガウディが構想したサグラダ・ファミリアの制作を、
長きに渡り担われている外尾悦郎氏から、
その制作過程の中で感じられたガウディの意志・意図を伺います。



日時

2017年 1月6日(金) 18:30~20:00

開場 / 18:00~ 開演 / 18:30

場所

FFGホール (福岡市中央区天神2丁目13-1)
福岡銀行本店地下

参加
定員

700名

参加費

無料

お申込先はチラシ裏面をご覧ください。

〈本事業に関するお問合せ先〉

公立大学法人 福岡女子大学 文化芸術推進事業事務局(松田、伊佐)

813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

電話 文化芸術推進事業事務局〈直通〉092-692-3202(10:00~16:00 月・火・木のみ)

メール art1@fwu.ac.jp

平成28年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業

福岡女子大学は文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の採択を受け、
一年を通して「地域文化熟成を担うアートマネジメント人材育成プログラム」を実施しています。



後援 福岡市・(公財)福岡市文化芸術振興財団

外尾 悦郎 (そとお えつろう)氏 プロフィール

福岡県出身。スペイン、バルセロナのサグラダ・ファミリア聖堂で主任彫刻家をつとめる。1953年(昭和28年)生まれ。福岡教育大学附属小学校、同中学校、福岡県立福岡高等学校、京都市立芸術大学美術学部彫刻科を卒業。中学校・高校定時制非常勤教師として勤務したのち、1978年バルセロナに渡る。彫刻家として認められ、アントニ・ガウディの建築、サグラダ・ファミリアの彫刻に携わる。2000年に完成させた「生誕の門」が、2005年アントニ・ガウディの作品群としてユネスコの世界遺産に登録される。

リヤドロ・アートスピリッツ賞、2002年福岡県文化賞受賞。

2008年度外務大臣表彰受賞。2011年国際カトリック文化金メダル受賞。

2012年ミケランジェロ賞受賞。2014年ヨーロッパ建設金十字勲章受賞。

ガウディ・グレソール賞受賞。

サン・ジョルディ・カタルーニャ芸術院会員。気仙沼大使。



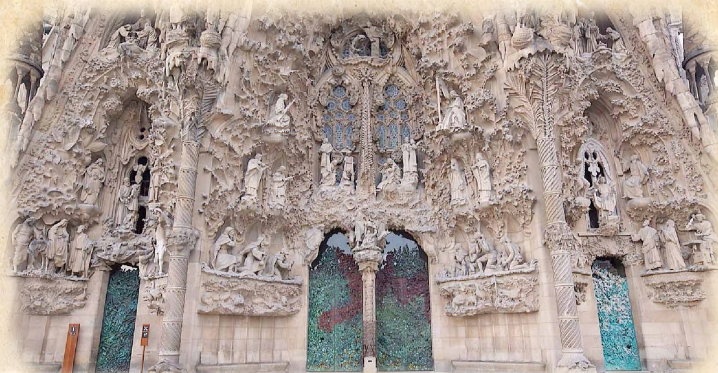
Photo: by Yusuke Abe

【著書】

「バルセロナ石彫り修業」筑摩書房	1985年
「バルセロナにおいでよ」筑摩書房	1990年
「夢は石の中に」かたりべ文庫	1994年
「Dalla Pietra al Maestro」Cantagalli	2008年
「ガウディの伝言」光文社	2010年
「De la Piedra al Maestro」Palabra	2010年
「LA LIBERTAD VERTICAL」Encuentro	2010年
「サグラダ・ファミリア ガウディとの対話」原書房	2011年

【サグラダ・ファミリア】

サグラダ・ファミリア(聖家族教会)は、1883年からガウディが手がけた、バルセロナの象徴的な巨大建造物(予定高さ170m)。ガウディは40年以上、とくに1914年から亡くなる1926年まで、ほかの仕事は一切断りサグラダ・ファミリアに専念した。すでに完成している中でも生誕のファサードと地下聖堂の部分が、2005年世界遺産に登録された。



外尾氏の手がけた生誕のファサード・15体の天使
サグラダ・ファミリア聖堂



外尾氏の手がけたハープを弾く天使



外尾氏の手がけた説教壇(聖書台)
サンタ・マリア・デルフォーレ大聖堂

〈申込み方法〉

はがき、FAX、Eメールで、郵便番号・住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、下記までお送りください。

はがき → 〒810-0001福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞イベントサービス内 「福岡女子大学特別講演会」係

FAX → 092-731-5210(24時間対応)

メール → fwuart@nishinippon-event.co.jp

○応募締切/12月20日(火)必着 応募多数の場合は抽選。

※応募の個人情報は本事業にのみ使用します。

〈問い合わせ先〉

西日本新聞イベントサービス

092-711-5491(平日のみ9:30~17:30)